

学校長挨拶

東濃高等学校の web ページへようこそ



学校長 沢井 和弘

本校は、明治29年4月に岐阜県尋常中学校東濃分校として設立され、県下でも4番目に古い歴史と伝統を誇る高等学校です。幾多の変遷を経ながら平成16年には、単位制普通科として新たなスタートをきりました。「知・徳・体の調和のとれた将来有為な人材の育成を図る」ことを教育目標とし、この赤陵の丘の地において、地域の期待に応えられるよう、努力を重ねております。恵まれた自然環境のもと、輝かしい歴史と伝統をもつ本校の卒業生は1万6千名を超え、校歌に「赤陵の森風薫り 数多の材を育めり」と謳われているとおり、学校・家庭・地域社会の期待と要請に応え、各分野において多大の貢献をしております。

単位制高等学校の特徴は、自分の夢を実現するために、自分の興味・関心や進路希望に合わせて必要な科目を自ら選択して学習することにあります。少人数授業、個別指導を一層推進して、進路希望の実現をはかる指導を徹底して行います。そして全職員による生徒指導を継続し、一人一人の生徒理解を深めて指導して行きます。生徒たちは、自分の目標をしっかりと持って、学習に、特別活動にそれぞれ頑張っています。

脈々として輝き、力強く根付いた歴史と伝統を大切にし、より一層「地域に根ざし、生徒一人一人に誠意を持って接し、生徒の多様な進路目標実現に応えることができる学校」を目指して全職員が一丸となって取り組んでまいります。今後とも、皆様方の温かいご支援をよろしく願いいたします。